

BLUETOOTH通信を利用して、Bluetooth® Audio (P.124)、ハンズフリー通話 (P.138)、おでかけナビサポート ここいこ♪ (P.146)、Drive P@ss (P.148) の機能を利用できます。

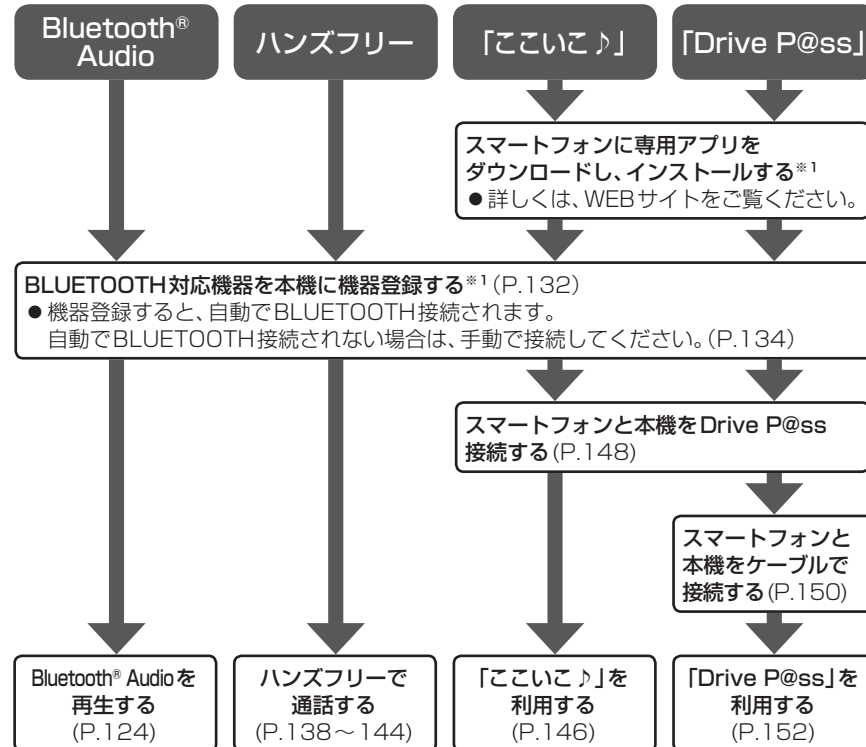
■ BLUETOOTH対応機器を合計5台まで登録できます。

- すでに5台登録しているときは、不要な登録データを削除してください。(P.133)
- 本書では、BLUETOOTH対応機器の操作を、docomo P-03Eを例に説明しています。
- 適合機種については、下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>
- 操作方法は対応機器によって異なります。
詳しくは、BLUETOOTH対応機器の説明書をご覧ください。

■ 本機で利用できるプロファイルについて

サービス		プロファイル
ハンズフリー	ハンズフリー通話	Hands-Free Profile (HFP)
	電話帳転送	Object Push Profile (OPP) Phone Book Access Profile (PBAP)
Bluetooth® Audio		Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)
「ここいこ♪」		Serial Port Profile (SPP)
「Drive P@ss」		

■ ご利用の流れ



※1 初回利用時のみ

BLUETOOTH対応機器を 本機に登録する	132
本機の準備をする	132
BLUETOOTH対応機器を 本機に機器登録する	132
BLUETOOTH対応機器の 登録データを削除するには	133
BLUETOOTH対応機器を 手動で本機と接続する	134
ハンズフリー用の携帯電話を 手動で接続する	134
BLUETOOTH Audio 機器を 手動で接続する	134
「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用の スマートフォンを手動で接続する	134
BLUETOOTH対応機器の 状態を確認するには	135
接続を解除するには	135
BLUETOOTH対応機器の 機器詳細情報を見る	136
詳細設定を変更する	137
ハンズフリーで通話する	138
電話がかかってきたら	138
通話中の操作	138
通話中に電話がかかってきたら (割り込み着信)	139
電話をかける	140
携帯電話の電話帳を転送して 登録する	142
ワンタッチダイヤルを登録する	143
ワンタッチダイヤルを削除する	144

JAF・道路交通情報センターなどへ 電話をかける	145
おでかけナビサポート ここいこ♪ (スマートフォン連携)	146
「ここいこ♪」を利用する	146
「ここいこ♪」で検索した地点を すぐに本機に送信する	146
「ここいこ♪」で検索した地点を 日時指定して本機に送信する	147
Drive P@ssを利用する (スマートフォン連携)	148
スマートフォンの準備をする (初回利用時のみ)	148
本機の準備をする (初回利用時のみ)	148
スマートフォンを本機に機器登録する (初回利用時のみ)	149
スマートフォンと本機を Drive P@ss 接続する	149
スマートフォンと本機を ケーブルで接続する	150
Drive P@ssを利用する	152

本機の準備をする

- 1

本機での操作

設定メニュー (P.23) から
BLUETOOTH設定 を選ぶ
- 2

BLUETOOTH設定画面から
機器登録 を選ぶ

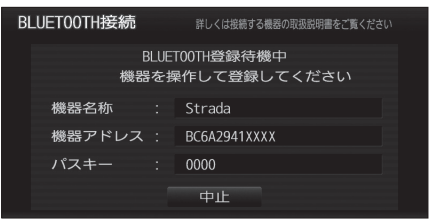

- 3

新規機器登録 を選ぶ
- 4

(すでにBLUETOOTH対応機器が本機にBLUETOOTH接続されている場合のみ)
はい を選ぶ

●BLUETOOTH対応機器と本機とのBLUETOOTH接続が、すべて切断されます。

●BLUETOOTH接続画面が表示されます。



- お知らせ

●電話機選択画面(P.134)から 新規登録 を選んでもBLUETOOTH接続画面が表示されます。

BLUETOOTH対応機器を本機に機器登録する

- 5

携帯電話/BLUETOOTH Audio機器での操作

周辺のBLUETOOTH機器(本機)を探す

1

ホーム画面を開き、を押す

2

本体設定 を選ぶ

3

Bluetooth を選ぶ

4

「Bluetooth」をONにする

●しばらくすると、「Strada」が表示されます。

5

検索された機器リストから
Strada を選ぶ

6

ペア設定する を選ぶ

●P-03Eの場合は、**1**～**6**の手順で、ハンズフリーを利用する携帯電話として登録・接続されます。

機器登録画面が表示されます。(P.133)



各機器が利用できるサービスを表示※1

-  Bluetooth® Audio
-  ハンズフリー
-  ※2 「ここいこ」, 「Drive P@ss」

機器登録されたスマートフォンを本機とDrive P@ss接続する (P.149手順 8)

- 登録後に初めてDrive P@ss接続するときは、必ず手動で接続してください。

- ※1

機器によっては、利用できないサービスが表示される場合があります。
- ※2

表示されない場合も、手動でDrive P@ss接続すると表示される場合があります。(P.134)

BLUETOOTH対応機器の登録データを削除するには

一度削除するともとに戻せません。(再度登録が必要になります。)削除は十分確認のうえ行ってください。

- 1

本機での操作

設定メニュー (P.23) から
BLUETOOTH設定 を選ぶ
- 2

機器登録 を選ぶ
- 3

機器削除 を選ぶ
- 4

削除したいBLUETOOTH対応機器を選び、はい を選ぶ

●削除完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録データの削除が正しく行われない場合があります。

- お知らせ

●再度登録する場合には、BLUETOOTH対応機器側の登録も解除してください。

BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する

接続する対応機器を変更する場合やBLUETOOTH対応機器の電源をOFF/ONしたときなど、本機の接続が解除されている場合には、本機と手動で接続してください。

お知らせ

- ハンズフリーとBluetooth® Audioで、それぞれ別の機器を接続することもできます。
- BLUETOOTH接続中は、地図画面にBluetooth®が表示されます。

ハンズフリー用の携帯電話を手動で接続する

1 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から「電話機接続」を選ぶ

2 電話機選択画面からBLUETOOTH接続したい電話機を選ぶ

- 本機と携帯電話がBLUETOOTH接続されます。



BLUETOOTH Audio機器を手動で接続する

1 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から「オーディオ接続」を選ぶ

2 オーディオ機器選択画面から接続したいBLUETOOTH Audio機器を選ぶ

- 本機とBLUETOOTH Audio機器が接続されます。



お知らせ

- うまく接続できないときは、接続方法を「ポータブル機から」に設定して、BLUETOOTH Audio機器から接続してください。(P.136)

「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用のスマートフォンを手動で接続する

準備

- 専用アプリケーション(無料)の「ここいこ♪」や「Drive P@ss」をインストールして、起動してください。(P.146、148)
- 「ここいこ♪」や「Drive P@ss」用に接続したいスマートフォンを、本機に登録し、BLUETOOTH接続してください。(P.132)

1 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から「Drive P@ss接続」を選ぶ

2 リストからDrive P@ss接続したいスマートフォンを選ぶ

- 本機とスマートフォンがDrive P@ss接続されます。

お知らせ

- ハンズフリー用の携帯電話やBLUETOOTH Audio機器として、複数のスマートフォンを登録している場合でも、「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用のスマートフォンとして本機と接続できるのは1台だけです。(2台以上を同時に接続できません。)
- 機器登録画面(P.133)または「ここいこ♪」手順画面(P.146)から、「Drive P@ss接続へ」を選んでDrive P@ss接続できます。

BLUETOOTH対応機器の状態を確認するには

1 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から

確認したい項目(「電話機接続」/「オーディオ接続」/「Drive P@ss接続」)を選ぶ

2 状態表示を確認する

例：電話機選択画面

BTマーク
BLUETOOTH
接続中に点灯

インジケーター
選択されている
携帯電話に点灯



接続を解除するには

1 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から

接続を解除したい項目(「電話機接続」/「オーディオ接続」/「Drive P@ss接続」)を選ぶ

- 「電話機接続」/「オーディオ接続」を選ぶと、Drive P@ss接続も解除されます。
- 「Drive P@ss接続」を選ぶと、Drive P@ss接続のみ解除され、電話機接続、オーディオ接続は解除されません。

2 接続中の機器を選び、「はい」を選ぶ

- 本機とBLUETOOTH対応機器の接続が解除されます。
- 状態表示(上記)は、インジケーターが点灯・BTマークが消灯します。
この状態で本機の電源を切り、再起動すると、インジケータが点灯している機器が自動的に接続されます。

お知らせ

- おでかけナビサポート用のスマートフォンとしてiPhoneを使用している場合、お使いのiPhoneのOSバージョンによっては、ハンズフリーまたはBLUETOOTH Audioの接続を解除すると、「ここいこ♪」と通信できなくなる場合があります。
おでかけナビサポート接続をいったん解除してから、再度接続しなおしてください。

BLUETOOTH対応機器の
 機器詳細情報を見る

1
 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から
 機器登録
 を選ぶ

2
 機器詳細
 を選ぶ

3
 機器詳細情報を確認したい
 BLUETOOTH対応機器を選ぶ
 ● 機器詳細情報画面が表示されます。

4
 機器詳細情報を確認する (下記)

機器詳細情報
 初期状態
 戻る

機器名称
 : P-03E

機器アドレス
 : 00198730XXXX

自局電話番号
 : 090XXXXXXX

対応プロファイル
 : HFP OPP A2DP AVRCP SPP PBAP

完了

接続方法の設定を
 お買い上げ時の状態に戻すには
 (BLUETOOTH Audio)

1
 機器詳細情報画面 (左記) から
 初期状態
 を選ぶ

2
 はい
 を選ぶ
 ● 接続方法の設定が、お買い上げ時の状態 (下記) に戻ります。

[太字：お買い上げ時の設定]

項目	内容
機器名称	BLUETOOTH対応機器の名称を表示
機器アドレス	BLUETOOTH対応機器の固有の機器アドレス (12桁の英数字) を表示
自局電話番号	BLUETOOTH対応機器の自局の電話番号を表示
対応プロファイル	BLUETOOTH対応機器が対応しているプロファイルを表示 ● プロファイルについては、P.130も併せてご覧ください。
接続方法	BLUETOOTH Audio機器の接続方法を設定できます。 「車 載 機 か ら」: 本機からBLUETOOTH Audio機器を接続する。 多くの機器が、この設定で接続できます。 「ポータブル機から」: BLUETOOTH Audio機器から本機を接続する。 「車載器から」に設定された状態で接続ができないときに、設定してください。

詳細設定を変更する

1
 BLUETOOTH設定画面 (P.132) から
 詳細設定
 を選ぶ

2
 詳細設定画面から
 各項目を設定する (下記)

詳細設定
 初期状態
 戻る

BLUETOOTH接続
 ON

車載機機器名称
 : Strada

パスキー変更
 0000

車載機機器アドレス
 : BC6A2941XXXX

完了

3
 完了
 を選ぶ

詳細設定を
 お買い上げ時の状態に戻すには

1
 詳細設定画面 (左記) から
 初期状態
 を選ぶ

2
 はい
 を選ぶ
 ● 詳細設定が、お買い上げ時の状態に戻ります。

[太字：お買い上げ時の設定]

設定する項目	設 定	
BLUETOOTH接続	「ON」: BLUETOOTH接続できる状態にする 「OFF」: BLUETOOTH接続できない状態にする ● BLUETOOTH接続「OFF」に設定された状態で、BLUETOOTH対応機器を手動接続すると、BLUETOOTH接続の設定が自動的に「ON」に変更されます。	
パスキー変更	BLUETOOTHパスキー (4～8桁の数字) を入力する [お買い上げ時の設定: 0000] ● 修正: 1文字削除 ■ BLUETOOTHパスキーとは BLUETOOTHによる接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。 携帯電話によっては、あらかじめ設定されていて変更できない場合や、接続時にBLUETOOTHパスキーが不要な場合があります。	完了 を選ぶ
BLUETOOTH接続確認表示	「す る」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されたときに、メッセージで通知する。 「しない」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されても、メッセージで通知しない。	
ポータブル機接続確認表示	「す る」: BLUETOOTH Audio機器が接続されたときに、メッセージで通知する。 「しない」: BLUETOOTH Audio機器が接続されても、メッセージで通知しない。	

ハンズフリーで通話する

■ハンズフリー通話する前に

- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を開けてください。
- マイク(P.12)に向かって大きな声ではっきりと話してください。

電話がかかってきたら

自動的に着信画面に切り換わります。



電話に出ずに切る (着信拒否)
電話 を選ぶ
●着信が切れます。

着信音量を調整する
大: 音量が大きくなる
小: 音量が小さくなる
●調整範囲: 1~14
[お買い上げ時の設定: 7]

電話に出る
電話 を選ぶ
●通話を開始します。

お知らせ

- 着信時は、ナビゲーションシステム固定の着信音が出力されます。
- 携帯電話の機種によっては、着信中に **電話** を選んでも電話に出る場合があります。

通話中の操作



トーン信号(ビップポッパ)を送る
1 トーン を選ぶ
2 数字を選び、トーン信号を送る
●プッシュホンサービスなどを利用できます。

送話音を消音する
ミュート を選ぶ
●再度選ぶと、解除されます。

電話を切る
電話 を選ぶ
●通話を終了します。

受話音量を調整する
大: 音量が大きくなる
小: 音量が小さくなる
●調整範囲: 1~14[お買い上げ時の設定: 7]

通話を携帯電話に切り換える
電話機通話 を選ぶ
●選ぶごとに、携帯電話通話とハンズフリー通話が切り換わります。
●**ハンズフリー通話** でハンズフリーに戻ります。

お知らせ

- 携帯電話を待受画面にしないとハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本書の説明どおりに動作しない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とBLUETOOTH接続中は、携帯電話を操作して電話をかけても(電話に出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

通話中に電話がかかってきたら(割り込み着信)

割り込み着信が利用できるサービスへの契約、および携帯電話での設定が必要です。



かかってきた電話に出る (通話中の相手との通話を保留する)
電話 を選ぶ
●割り込み着信の相手と通話を開始し、通話中画面が表示されます。
●前に通話していた相手は、保留状態になります。

かかってきた電話に出ずに切る
電話 を選ぶ
●割り込み着信が切れます。

通話中画面



電話の相手を切り換える
●選ぶごとに、通話の相手が切り換わります。
●もう一方の相手は、保留状態になります。

通話中の相手との電話を切る
●保留中の相手との通話を開始します。

お知らせ

- 携帯電話によっては、前に話していた相手を保留できずに終話になったり、割り込み着信拒否できない場合があります。

ハンズフリーで通話する

電話をかける

●交通事故防止のため、安全な場所に停車してください。

オーディオ選択タッチキー (P.22) から
ハンズフリーを選ぶ
●ダイヤル画面が表示されます。

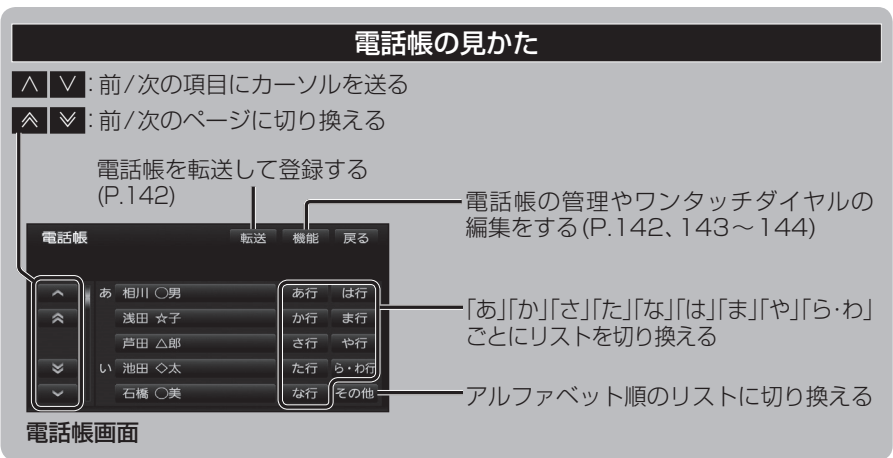


電話番号を入力して電話をかける
電話番号を入力し、**電話**を選ぶ
●修正: 1文字削除

電話帳から電話をかける

準備
●携帯電話の電話帳を転送して本機に登録してください。(P.142)

- 1 **電話帳**を選ぶ
- 2 電話帳画面から**電話をかける相手**を選ぶ
●電話帳の見かた→P.141
●選んだ相手の名前と電話番号が表示されます。



発着信履歴から電話をかける

- 1 **履歴**を選ぶ
- 2 履歴画面から**選択方法のタブ**を選ぶ

●全履歴
●不在着信履歴
●着信履歴
●発信履歴
●削除→右記「履歴を削除する」

- 履歴を削除する
- 1 履歴画面 (左記) から**削除**を選ぶ
 - 2 全履歴削除画面から**削除したい履歴**を選ぶ
●全削除: 履歴を全て削除
 - 3 **はい**を選ぶ

- 3 リストから**通話先**を選ぶ
- 4 **電話**を選ぶ
●ワンタッチダイヤル登録:
→P.143「先に相手を選んで登録する」手順4へ

ワンタッチダイヤルから電話をかける

準備
●ワンタッチダイヤルに登録してください。(P.143)

- 1 **ワンタッチダイヤル**を選ぶ
- 2 **グループ**を選び、**通話先**を選ぶ

ハンズフリーで通話する

携帯電話の電話帳を転送して登録する

ダイヤル画面 (P.140) から
電話帳を選び、転送を選ぶ

■PBAP接続に対応していない携帯電話の場合

携帯電話を操作して電話帳データを転送します。本機にすでに電話帳データが保存されている場合、追加/上書きを選んでください。

- 追加: 登録済みの電話帳データを残して追加登録
- 上書き: 登録済みの電話帳データを削除して新たに登録

■PBAP接続の場合

携帯電話でPBAP転送の許可操作を行ってください。

- 自動で上書きされます。追加登録はできません。

電話帳データが本機に読み込まれます。

- PBAP接続に対応していない携帯電話の場合、追加で電話帳データを読み込むかどうかのメッセージが表示されます。追加で読み込む場合、はいを選んでください。終了する場合、いいえを選んでください。

お知らせ

- 本機に登録した電話帳の内容(電話帳、氏名など)を編集することはできません。電話帳の内容を変更するときは、編集したい通話先をいったん削除(右記)し、携帯電話で編集のうえ、再度登録しなおしてください。
- BLUETOOTH接続している携帯電話の電話帳から転送した分の登録データのみ使用できます。(BLUETOOTH接続している携帯電話以外のデータは表示されません。)
- 電話帳画面 (P.141) から機能 → 電話帳管理 → 電話帳転送を選んで、電話帳を登録できます。

本機に登録できる電話帳

氏名	全角12文字(半角24文字)まで
よみがな	半角24文字まで
電話番号	桁数 24桁まで 件数 1人につき3件/最大800件
対応文字	氏名・シフトJIS形式 よみがな ● 絵文字非対応 電話番号 数字、「#」、「*」

電話帳の登録を削除する

電話帳のデータを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)
消去は十分確認のうえ行ってください。

1 電話帳画面 (P.141) から機能を選ぶ

2 電話帳管理を選ぶ

3 電話帳削除を選ぶ

4 削除したい通話先を選ぶ



- 全削除: 全ての通話先を削除

5 はいを選ぶ

ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳や発着信履歴から、よく連絡する相手をワンタッチダイヤルに登録できます。(最大18件)

先にグループを選んで登録する

1 ダイヤル画面 (P.140) からワンタッチダイヤルを選ぶ

2 ワンタッチダイヤル画面からグループを選び、登録先を選ぶ



3 表示させるリストを選ぶ

- 電話帳: 電話帳のリストを表示
- 履歴: 発着信履歴のリストを表示
- 中止: 登録を中止

4 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた → P.141
- ワンタッチダイヤルが登録されます。

お知らせ

- 電話帳画面 (P.141) から機能 → ワンタッチダイヤル編集 → 電話帳からワンタッチダイヤル登録 / 履歴からワンタッチダイヤル登録を選んで、ワンタッチダイヤルを登録できます。

先に相手を選んで登録する

1 ワンタッチダイヤル画面 (左記) から機能を選ぶ

2 表示させるリストを選ぶ

- 電話帳からワンタッチダイヤル登録: 電話帳のリストを表示
- 履歴からワンタッチダイヤル登録: 発着信履歴のリストを表示

3 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた → P.141

4 登録先選択画面からグループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

5 (すでに登録されている場合) はいを選ぶ

電話帳内容画面 (P.140) からワンタッチダイヤルを登録する

1 電話帳 (P.141) から登録したい相手を選ぶ

2 機能を選び、ワンタッチダイヤル登録を選ぶ

3 リストから登録したい通話先を選ぶ

4 登録先選択画面からグループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

5 (すでに登録されている場合) はいを選ぶ

ハンズフリーで通話する

ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。) 消去は十分確認のうえ行ってください。

1 件削除する

- 1 ワンタッチダイヤル画面 (P.143) から
機能を選ぶ
- 2 ワンタッチダイヤル削除 を選ぶ
- 3 削除したいワンタッチダイヤルを選ぶ
- 4 はい を選ぶ

全件削除する

- 1 ワンタッチダイヤル画面 (P.143) から
機能を選ぶ
- 2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ
- 3 全削除を選ぶ
- 4 はいを選ぶ

お知らせ

- 電話帳画面(P.141)から **機能** → **ワンタッチダイヤル編集** → **ワンタッチダイヤル削除**
を選んで、ワンタッチダイヤルを削除できます。

JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける

- ## 1 情報メニュー(P.22)から 電話帳を選ぶ

- ## 2 電話したい項目を選ぶ



- ### 3 リストから施設を選ぶ

例：JAF



- 4  を選ぶ



- 電話をかけます。

JAF

- 1 都道府県を選ぶ

道路交通情報センター

- 1 都道府県を選ぶ
- 2 施設を選ぶ

登録ポイント

9桁以上の電話番号の情報が
登録ポイントのみ選択できます。

登録ポイントを選ぶ

- **地図**：登録ポイントの地図を表示

經由地・目的地

電話番号の情報があある経由地・目的地のみ選択できます。

(経由地がある場合のみ)

経由地・目的地を選ぶ

- 経由地がない場合は、左記手順**2**で **目的地** を選ぶと、目的地の電話番号が表示されます。

■ おでかけナビサポート「ここいこ♪」とは

当社が提供するスマートフォン向けアプリケーションです。
BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ♪」(無料)から検索したスポットを、本機へ送信してルートを探します。

- 「ここいこ♪」のダウンロードやスマートフォンの適合機種など、詳しくは下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

「ここいこ♪」を利用する

1 本機での操作

情報メニュー(P.22)から**「ここいこ♪」**を選ぶ

2 「ここいこ♪」手順画面に従ってアプリを準備する

●スマートフォンを本機に機器登録する
→P.132「本機の準備をする」手順3
～133

●機器登録されたスマートフォンを本機とDrive P@ss接続する
→P.149 手順8へ

お知らせ

- アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。
- iPhoneで「ここいこ♪」を利用する場合は、iPodまたはiPhoneをケーブルで接続しないでください。ケーブルでの接続が優先されるため、同時に使用できません。
- 「ここいこ♪」1.4.0より以前のバージョンは、本機では利用できません。最新のバージョンをダウンロードし、バージョンアップしてください。

「ここいこ♪」で検索した地点をすぐに本機に送信する

スマートフォンでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、目的地・経由地として本機に送信する

本機で地点情報を受信し、探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

「ここいこ♪」で検索した地点を日時指定して本機に送信する

iPhone 版

1 iPhoneでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、iPhoneにお知らせのメッセージが表示されます。

2 iPhoneでの操作

メッセージに従って、予約した内容を本機に送信する

探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

Android™ 版

1 Android端末での操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、Android端末と本機がBLUETOOTH接続されたときに自動的に予約内容が本機に送信されます。^{※2}

2 本機での操作

ルート設定の確認画面が表示されたら**「設定する」**を選ぶ

- **あとで設定する**：
送信されたルートは消去されます。(スマートフォンから手動で再度送信できます。)
- **このルートは不要**：
送信されたルートを消去し、スマートフォン側の予約も消去されます。

探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

「ここいこ♪」のルート探索について

- 現在地がルートの出発点に設定されます。
- 探索条件(P.70)「おまかせ」で探索されます。
- すでに通過した経由地がある場合、通過した経由地を解除してルートを探します。
- 本機で通過道路(P.65)、入口/出口IC指定(P.66)を設定している場合、設定を解除してルートを探します。
- 実際とは異なる道路種別で表示される場合があります。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.55)に保存されます。登録ポイント(P.77)には保存されません。

※1「ここいこ♪」で探索すると、が表示されます。

※2「ここいこ♪」で常時通信設定をONに設定している場合のみ

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

■ DriveP@ssとは

当社が提供するスマートフォン向けアプリケーションです。

スマートフォンと本機を接続して、スマートフォン専用のアプリケーション「Drive P@ss」を起動すると、本機を操作してスマートフォンに収録された音楽を再生したり、本機の画面でインターネットのニュースを見ることができます。

走行中は、安全のためDrive P@ssの操作が一部制限されます。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご使用ください。

スマートフォンの準備をする (初回利用時のみ)

1 スマートフォンでの操作

スマートフォンに
アプリをダウンロードし、
インストールする

お知らせ

- スマートフォンによっては、Drive P@ssを利用できません。
- Drive P@ssのダウンロードやスマートフォンの適合機種、およびMiracastでの接続などについては、下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

本機の準備をする (初回利用時のみ)

2 本機での操作

設定メニュー (P.23) から
BLUETOOTH設定を選ぶ

3 BLUETOOTH設定画面から **機器登録**を選ぶ



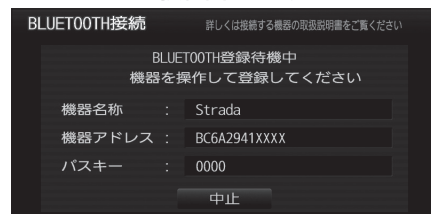
4 **新規機器登録**を選ぶ

5 (すでにBLUETOOTH対応機器が本機に BLUETOOTH接続されている場合のみ)

はいを選ぶ

- BLUETOOTH対応機器と本機とのBLUETOOTH接続が、すべて切断されます。

BLUETOOTH接続画面が表示されます。



お知らせ

- 電話機選択画面(P.134)から**新規登録**を選んでもBLUETOOTH接続画面が表示されます。

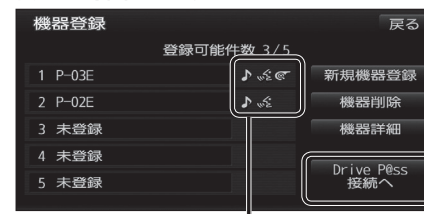
スマートフォンを本機に機器登録する (初回利用時のみ)

6 スマートフォンでの操作

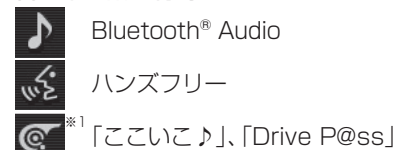
周辺のBLUETOOTH機器(本機)を探す

- 1 ホーム画面を開き、**[]**を押す
- 2 **本体設定**を選ぶ
- 3 **Bluetooth**を選ぶ
- 4 **「Bluetooth」をONにする**
 - しばらくすると、「Strada」が表示されます。
- 5 検索された機器リストから**Strada**を選ぶ
- 6 **ペア設定する**を選ぶ
 - P-03Eの場合は、**1~6**の手順で、ハンズフリーを利用する携帯電話として登録・接続されます。

機器登録画面が表示されます。



各携帯電話が利用できるサービスを表示



※1 表示されない場合も、手動でDrive P@ss接続すると表示される場合があります。(P.134)

お知らせ

- 携帯電話によっては、利用できないサービスが表示される場合があります。

スマートフォンと本機を Drive P@ss接続する

P.150
に続く

7 スマートフォンでの操作

Drive P@ssを起動する

8 本機での操作

機器登録画面(左記)から
Drive P@ss接続へを選ぶ

9 リストから

Drive P@ss接続したい
スマートフォンを選ぶ

本機とスマートフォンがDrive P@ss接続されます。

- Drive P@ss接続中は、スマートフォンを操作しないでください。

お知らせ

- BLUETOOTH設定画面(P.148)から**Drive P@ss接続**を選ぶか、「ここいこ」手順画面(P.146)から**Drive P@ss接続へ**を選んでもDrive P@ss接続できます。

スマートフォンと本機をケーブルで接続する

P.152
に続く

お願い

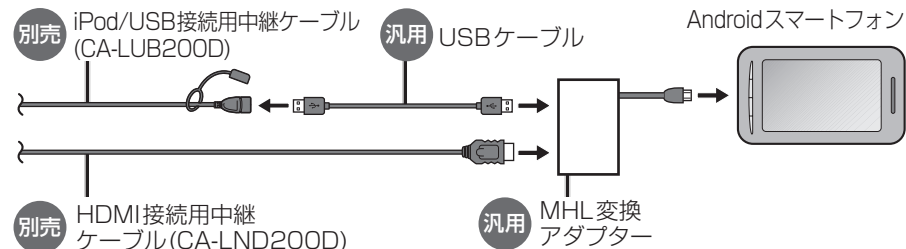
- スマートフォンは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- スマートフォンのヘッドホンなどは、接続しないでください。
正しく動作しない場合があります。
- Drive P@ss利用中に、スマートフォンの取り付け・取り外しをしないでください。
雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- スマートフォンの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- スマートフォンおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- スマートフォンを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずスマートフォンを取り外してください。
- スマートフォンが正しく動作しないときは、本機からスマートフォンを取り外して電源を入れなおし、再度接続してください。
- スマートフォンに楽曲を追加する操作を行う場合は、スマートフォンを本機から取り外してください。
- スマートフォンの説明書もよくお読みください。

お知らせ

- スマートフォンの機種やHDMI接続に使用する機器(アダプターなど)によっては、スマートフォンの充電ができない場合があります。
- スマートフォンの動作やバージョンアップされるスマートフォン、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してスマートフォンを使用中に、スマートフォンのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPhoneは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

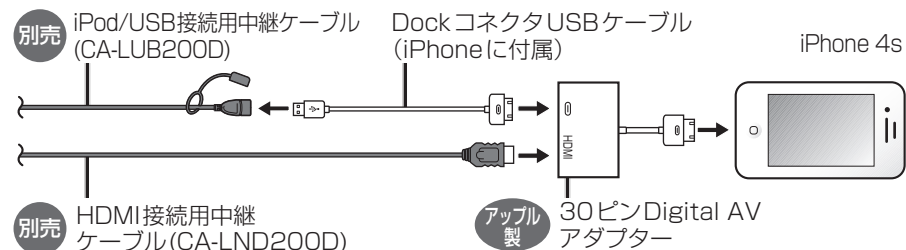
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)を使用してください。
- 下記以外の方法では接続できません。

Androidスマートフォンを接続する場合



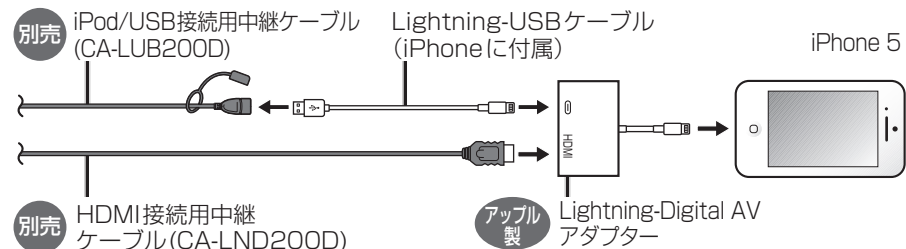
- 接続するスマートフォンに適したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用ください。

iPhone 4sを接続する場合



- iPodミュージックも再生できます。

iPhone 5を接続する場合



- Drive P@ssを利用しながらiPodミュージックを再生することはできません。
Drive P@ss利用中は、Drive P@ss用のアプリ「Music Player for Drive P@ss」を使ってiPhone内の音楽を再生するか、配線を変えてiPodミュージックを再生してください。(P.121)

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

Drive P@ssを利用する

1 スマートフォンでの操作 Drive P@ssを起動する

2 本機での操作 ツートップメニュー(P.22)から Drive P@ssを選ぶ

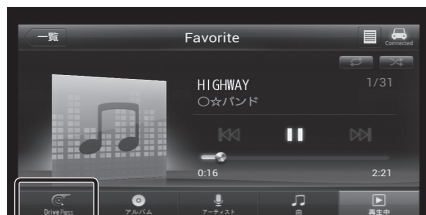
- Drive P@ssに切り換わります。
 - ・画面が切り換わるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
 - ・スマートフォンがロック状態のときは、切り換わりません。ロックを解除して、再度Drive P@ssを選んでください。

3 アプリ選択画面から、 起動したいアプリを選ぶ



- 最後に起動したアプリの画面が表示される場合、を選んでください。

- 選んだアプリに切り換わります。
- アプリの操作については、各アプリの操作説明をご覧ください。



例: Music Player

お願い

- Drive P@ss利用時は、スマートフォンを操作しないでください。正しく表示されなくなることがあります。

Drive P@ssのアプリの音声を出力したままナビゲーションに切り換える

アプリの画面(Music Playerなど)を表示中に**現在地**を押す

- Drive P@ssアプリの画面に戻るには、**AUDIO**を押すかツートップメニュー(P.22)から**Drive P@ss**を選んでください。
- ナビゲーションの音声・映像のみを出力したいときは、Drive P@ssをOFFにしてください。(下記)

Drive P@ssをOFFにするには

オーディオをOFFにすると、Drive P@ssのアプリの音声・映像が消去されます。

■切換タッチキーで

Drive P@ssまたはアプリの画面で**AUDIO**を押して切換タッチキーを表示させ、**OFF**を選ぶ

■ツートップメニューから

AUDIO OFFを選ぶ

Drive P@ssをONにするには

オーディオをONにする(P.89)

お知らせ

- ステアリングスイッチ(P.165)や、本体ボタンによる操作は、利用できない場合があります。
- アスペクト(P.128)は「フル」に固定されます。
- 地図画面上のオーディオ情報表示(P.34)に、起動中のDrive P@ssアプリの名称が表示されます。
- 本機で操作できるのは、表示されているアプリだけです。
(例: Music Playerで音楽を再生したまま他のアプリを起動させると、音楽は聞けませんが曲の頭出しや早戻しはできません。)
- BLUETOOTH Audio機器が本機に接続された状態で「Drive P@ss」に切り換えると、約10秒間音声が出力されない場合がありますが、故障ではありません。